

木挽町のあだ討ち（2026）

メディア 映画
ジャンル 時代劇 ミステリー
製作国 日本
色彩 Color
時間 120分
初公開日 2026/02/27
公開情報 東映
映倫 G

【キャッチコピー】

江戸に咲いた大輪の華（仇討ち）、そのカラクリを解き明かしましょう。

【解説】

直木賞と山本周五郎賞をW受賞した永井紗耶子の同名ベストセラーを「火口のふたり」「痛くない死に方」の柄本佑主演で映画化した時代劇ミステリー。江戸の木挽町を舞台に、ひとりの心優しい青年が成し遂げた仇討ちに秘められた驚きの真相を、芝居小屋を取り巻く人々の人情模様とともに描き出す。共演は渡辺謙、長尾謙杜、北村一輝、瀬戸康史、滝藤賢一、山口馬木也、沢口靖子。監督は「東京タワー」「大停電の夜に」の源孝志。

文化七年、雪が舞う夜の木挽町。歌舞伎の芝居小屋“森田座”の前で、“仮名手本忠臣蔵”を観終えたばかりの大勢の客たちが見守る中、美濃遠山藩士・伊納菊之助が見事な仇討ちを成し遂げる。その一年半後、菊之助の縁者を名乗る浪人・加瀬総一郎が森田座を訪ねる。虫も殺せぬほどの心優しい菊之助が成し遂げたという“仇討ち”に疑問を抱く総一郎は、芝居小屋の関係者への聞き取りを重ね、少しずつ真相を探っていくのだったが…。

【クレジット】

監督	源孝志	
企画プロデュース	須藤泰司 渡辺ミキ	
プロデューサー	中澤元 堀口純平	
ラインプロデューサー	中森幸介	
原作	永井紗耶子	『木挽町のあだ討ち』（新潮社刊）
脚本	源孝志	
撮影	朝倉義人	
美術	吉田孝	
衣裳	大塚満	
編集	小泉圭司	
音楽	阿部海太郎	
音楽プロデューサー	津島玄一	
主題歌	椎名林檎	『人生は夢だらけ』
照明	池本雄司	

録音	西村憲昭	
装飾	三木雅彦	
メイク	山下みどり	
床山	山下みどり	
殺陣	清家一斗	
VFX	田中貴志	
記録	山下佳菜	
助監督	西片友樹	
監督補	西山太郎	
キャスティングプロデューサー	福岡康裕	
スーパーバイジングサウンドエディター	勝俣まさとし	
DIT	近藤将司	
出演	柄本佑	加瀬総一郎
	長尾謙杜	伊納菊之助
	瀬戸康史	一八
	滝藤賢一	相良与三郎
	山口馬木也	伊納清左衛門
	愛希れいか	お三津
	イモトアヤコ	お与根
	富家ノリマサ	
	野村周平	遠山安房守
	高橋和也	芳澤ほたる
	正名僕蔵	久蔵
	本田博太郎	
	石橋蓮司	滝川主馬
	沢口靖子	伊納たえ
	北村一輝	作兵衛
	渡辺謙	Ken Watanabe 篠田金治